



石蓋土墳墓



航空写真(北西から南東方向)



シリーズ④

# 文化財

平成26年度

発掘調査レポート

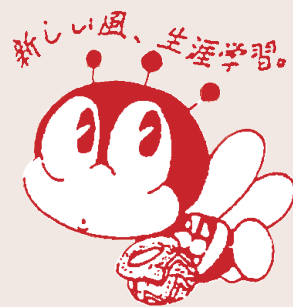
(石ノ口E遺跡)

石ノ口E遺跡は、田布施町の口地区の石ノ口公会堂の北北西約200mにある遺跡です。昨年11月初頭から始めて、本年1月末に現地での発掘調査を終え、水田部分はすでに埋戻しも終わっています。調査面積は

885.1㎡でした。調査の結果、堅穴住居址1棟、掘立柱建物遺構4棟、土壇墓2基、土壇3基、溝状遺構5本、柱穴状遺構182基を検出しました。遺物は、土器遺物がほとんどで、魚箱コンテナ約4箱分ほど出土しました。土器は弥生式土器から平安・鎌倉時代の土器まで、年代・器種も様々ですが、中心となる年代は古墳時代から奈良・平安初頭期頃の時代であるうと思われます。

◇問合せ先

社会教育課文化財調査室  
☎25・3185



デザイン：石ノ森 章太郎  
生涯学習のマスコット“マナビィ”

NO.269

高橋茂樹さんは、田布施町郷土館で歴史資料や史跡に携わるお仕事されています。今回は、現代を忘れ、昔の田布施の先人達の暮らしに思いを寄せたくなるようなお話をして頂きました。

## ふるさとの史跡や民俗文化などの調査・記録

高塔自治会 高橋 茂樹



観音堂、薬師堂などのお堂も次々に姿を消しています。さらに、大師講のような民俗信仰も今、消えかけています。伝統文化である大波野神舞は山口県指定無形民俗文化財として残っていますが、国木の神舞や蓮輪の神舞などは消えてしまいました。

私は今、これら田布施町の貴重な史跡、民俗信仰、伝統文化などを聞き取り調査しながら記録に残しています。



大恩寺 飢民の供養塔



蓮輪 千光寺

また、田布施地方史研究会の先人達が調べた田布施に関わる貴重な歴史資料を、町民が利用しやすいように電子化する作業もしています。

そして、単に記録するだけではなく、古墳、寺院、石碑、お地蔵様、お堂、名木などを実際に知っていたり活動もしています。そのため、仲間を募って史跡などを毎月見学するウォーキン



西山 ひっかり観音

グクラブを主宰しています。車を使って移動するのではなく、昔の人が通ったと思われるルートを実際に歩きながら史跡を探訪しています。

この探訪は、史跡などを楽しく見学することに加えて、適度なウォーキングをすることによって、心身の健康維持にも一役買っていると思います。また、船から山が光って見えたとの「ひっかり観音」伝承を、仲間と去年から科学的な検証をする活動もしています。

歴史豊かなふるさとの成り立ちに、子ども達を含めて一人でも多くの方に興味を持っていただけたらと思います。

第170回

## サークルウォッチング

～笑顔と幸せと感動を～

たぶせ少年少女合唱団



合唱を通して皆さまに「笑顔」と「幸せ」と「感動」を届けたい。

そんな思いをもって「童謡・唱歌を歌い継いでいこう」をスローガンに、平成14年に、たぶせ少年少女合唱団は歩み始めました。

現在、団員は36人。小学1年生から高校生まで、みんな仲良しです。年長者が下の子の世話を实によくしてくれま。また、新入団員にはとても親切に教え、笑顔で接している姿は、すばらしいものがあります。

地元行事への出演や恒例となった「光合唱祭」「山陽小野田少年少女合唱祭」の参加。「たくさんの方々感謝し楽しく歌います」「聴いて下さる皆さまに幸せをお届けします」「皆で力を合わせてすばらしいハーモニーとなるように精一杯歌います」。これらは合唱団員がステージへ臨むにあたってのメッセージです。

今年も「第12回定期演奏会」を開催いたします。西田布施公民館で3月21日(土・祝)午後1時30分開演です。子どもたちの輝いた瞳や笑顔、そして一生懸命



命な姿を見ていただければ幸いです。特に、昨年大ヒットした「アナと雪の女王」、そして創作オペラ「にじの鳥」は必見です。ぜひ、お越しくださいますようお待ちしております。

これからも美しい合唱づくりに力を注いでいくと同時に、思いやりの心や優しい心を詩やメロディーにのせて育てていこうと思っています。そしてお互いの良さを認め合い、子どもたちが中心になって運営することにより、自信と生きる力につながることを一番に期待しています。